令和7年第1回阿武町議会定例会 会議録

第 3 号

令和7年3月19日(水曜日)

開会 15時00分 ~ 散会 17時21分

議事日程

開会 令和7年3月19日(水) 15時00分

開会の宣告

日程第1 会議録署名議員の指名

日程第2 議案第1号 専決処分を報告し承認を求めることについて(令和6年度阿武町一般会計補正予算(第6回))

日程第3 議案第2号 第7次阿武町総合計画後期基本計画の策定について

日程第4 議案第3号 刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例

日程第5 議案第4号 阿武町議会議員及び阿武町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

日程第6 議案第5号 阿武町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

日程第7 議案第6号 阿武町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例

日程第8 議案等7号 阿武町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

日程第9 議案第8号 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及

- び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第10 議案第9号 阿武町農村情報連絡(防災行政無線)施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第11 議案第10号 阿武町定住促進条例の一部を改正する条例
- 日程第12 議案第11号 指定管理者の指定について
- 日程第13 議案第12号 阿武町と萩市との間における事務の委託に関する規約の変更について
- 日程第14 議案第13号 山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更について
- 日程第15 発議第1号 阿武町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例
- 日程第16 議案第15号 令和6年度阿武町一般会計補正予算(第7回)
- 日程第17 議案第16号 令和6年度阿武町国民健康保険事業(事業勘定)特別会計補正予算(第5回)
- 日程第18 議案第17号 令和6年度阿武町国民健康保険事業(直診勘定)特別会計補正予算(第3回)
- 日程第19 議案第18号 令和6年度阿武町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1回)
- 日程第20 議案第19号 令和6年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算(第3回)
- 日程第21 議案第20号 令和6年度阿武町簡易水道事業会計補正予算(第2回)
- 日程第22 議案第21号 令和6年度阿武町集落排水事業会計補正予算(第2回)
- 日程第23 議案第22号 令和7年度阿武町一般会計予算

- 日程第24 議案第23号 令和7年度阿武町国民健康保険事業(事業勘定)特別会計予算
- 日程第25 議案第24号 令和7年度阿武町国民健康保険事業(直診勘定)特別会計予算
- 日程第26 議案第25号 令和7年度阿武町後期高齢者医療事業特別会計予算
- 日程第27 議案第26号 令和7年度阿武町介護保険事業特別会計予算
- 日程第28 議案第27号 令和7年度阿武町簡易水道事業会計予算
- 日程第29 議案第28号 令和7年度阿武町集落排水事業会計予算
- 追加日程第1 議案第29号 負担付き寄附の受納について

本日の会議に付した事件

議事日程と同じ

出席議員(8名)

議席番号

1番	米津高明
2番	上村萌那
3番	白松靖之
4番	西村容子
5番	松田穰
6番	池田倫拓
7番 副議長	市原旭
8番 議長	末若憲二

欠席議員 なし

欠 員 なし

説明のため出席したもの

町長 花 田 憲 彦

副町長(総務課長事務取扱) 中 野 貴 夫

教育長 網 本 徳 文

まちづくり推進課長 高 橋 仁 志

健康福祉課長 矢 次 信 夫

戸籍税務課長 水 津 繁 斉

農林水産課長 野 原 淳

土木建築課長 近 藤 慎 治

教育委員会事務局長 藤 田 康 志

会計管理者 柴 田 奈 美

福賀支所長 工 藤 茂 篤

宇田郷支所長 小 野 智 彦

欠席参与 なし

事務局職員出席者

議会事務局長 三 浦 貴

議会書記 平 田 祥 子

開会 15時00分

開会の宣告

○議長（末若憲二） 全員御起立をお願いします。互礼を交わします。一同礼。こんにちは。御着席ください。

議員の皆様には、令和7年第1回阿武町議会定例会最終日の御出席、御苦勞様です。本日の出席議員は8人全員です。これより本日の会議を開きます。続いて議事に入ります。本日の議事日程については、委員長報告、討論、採決です。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（末若憲二） これより日程第1、会議録署名議員の指名を行います。本日の会議録署名議員は、会議規則第126条の規定により、議長において、1番、米津高明君、2番、上村萌那君を指名します。

日程第2 議案第1号から日程第15 発議第1号を一括上程

○議長（末若憲二） 日程第2、議案第1号から日程第15、発議第1号までの14件を一括議題とします。

まず、特別委員会に付託されました議案等14件について、委員長の報告を求めます。特別委員会委員長、御登壇ください。

○特別委員会委員長（松田 穰） それでは、3月14日に行われました行財政改革等特別委員会に付託されました議案27件及び発議1件のうち、議案第1号から議案第13号及び発議第1号の14件について、審議の内容と結果を報告いたします。

まず、議案第1号、専決処分を報告し承認を求めることについて（令和6

年度阿武町一般会計補正予算（第6回）の審議を行いました。これは、非課税世帯分、子供加算分に関わる阿武町物価高騰対策重点支援金の実施に当たり、一般会計補正予算の専決処分を行ったもので、審議の結果、全会一致にて承認すべきものと決しました。

次に、議案第2号、第7次阿武町総合計画後期基本計画の策定について審議に入りました。これは、阿武町住みよいふるさとづくり計画審議会での審議を議員各位の意見も参考にし策定したもので、議会の議決すべき事件として議会に諮るものです。慎重審議の後、全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第3号、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の審議に入りました。これは、令和4年6月に刑法等の一部を改正する法律が公布されたことに伴い、関係条例を整備するものです。慎重審議の末、全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第4号、阿武町議会議員及び阿武町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例、議案第5号、阿武町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について、どちらも国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律等の一部改正に伴う条例改正で、一括で審議を行いました。審議の結果、全会一致にて共に原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第6号、阿武町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例の審議に入りました。これは、育児休業、介護休業等、育児または家族介護を行う労働者の福祉に関する法律等の一部改正に伴い、条例を一部改正するものです。

委員より、阿武町庁舎での働き方改革への現在の取組について問う質疑があり、執行部より、国や県の制度に合わせて働き方改革を行っており、DX推進も含めた具体的な事例等詳しい答弁がありました。慎重審議の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第7号、阿武町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の審議を行いました。これは、国の人事院勧告により給与制度の一部改正を行うもので、審議の後、原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第8号、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に

関する条例の一部を改正する条例の審議に入りました。これは、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正されたことに伴い、引用法令の条項ずれを改正するもので、慎重審議の末、全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

議案第9号、阿武町農村情報連絡（防災行政無線）施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の審議を行いました。これは、未記載の屋外拡声受信設備の追加と安全で安心なまちづくりの推進と住民サービスの向上のため、設備使用料に係る条文を削除し、個別受信機の使用料を無料とするものです。個別受信機の設置を希望されない方の状況や、事業所等への設置状況について詳細を問う質疑があり、執行部より詳しい答弁がありました。慎重に審議を行った結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

その後、議案第10号、阿武町定住促進条例の一部を改正する条例の審議を行いました。これは、これまでの住宅取得補助金の期限が本年3月末までのため期限を5年間延長するもので、審議の結果、全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第11号、指定管理者の指定についての審議を行いました。これは、阿武町高齢者福祉施設清ヶ浜清光苑等の5施設の指定管理期間が、本年3月末をもって終了することから、新たに指定管理者を指定するため、地方自治法の規定により議会の議決を求めるものです。指定管理の5年間という期間について、その根拠を問う質疑があり、執行部より、法による期間の規定は特にないが、5年という期間で管理者側の事業計画や雇用計画、投資につながると考え5年としているが、毎年協定書を交わし確認を行っているとの答弁がありました。慎重に審議を行い、全会一致にて可決すべきものと決しました。

その後、議案第12号、阿武町と萩市との間における事務の委託に関する規約の変更についての審議に入りました。これは、本年3月に委託期間が終了するやすらぎ苑の斎場業務と消防救急業務について、引き続き委託期間を5年間延長するための規約の変更に係るもので、審議の末、全会一致にて可決すべきものと決しました。

次に、議案第13号、山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更についての審議を行いました。これは、加入団体の解散等に伴う規約の変更

で、慎重審議の結果、全会一致にて可決すべきものと決しました。

次に、発議第1号、阿武町議会の個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例の審議に入りました。これは、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律が改正されたことにより、引用法令の条ずれ等の修正、削除及び追加を行うものです。慎重に審議を行った結果、全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、行財政改革等特別委員会に付託されました議案第1号から議案第13号及び発議第1号の14件について、審議の内容と結果の報告を終わります。

○議長（末若憲二） 以上で、委員長の報告を終わります。

続いて、討論に入ります。討論は議案第1号から発議第1号まで一括して行います。一括して討論ありませんか。

（「なし」という声あり。）

○議長（末若憲二） 討論なしと認めます。

これより採決を行います。採決は1議案ごとに行います。まず、議案第1号、専決処分を報告し承認を求めることについて（令和6年度阿武町一般会計補正予算（第6回））についてお諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案承認です。委員長報告のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（「挙手全員」）

○議長（末若憲二） お下ろしく下さい。挙手全員です。よって、議案第1号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第2号、第7次阿武町総合計画後期基本計画の策定について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

（「挙手多数」）

○議長（末若憲二） お下ろしく下さい。挙手多数です。よって、議案第2号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第3号、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

（「挙手全員」）

○議長（末若憲二） お下ろしく下さい。挙手全員です。よって、議案第3号

は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第4号、阿武町議会議員及び阿武町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第4号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第5号、阿武町報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第5号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第6号、阿武町職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第6号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第7号、阿武町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第7号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第8号、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手多数」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手多数です。よって、議案第8号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第9号、阿武町農村情報連絡(防災行政無線)施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第9号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第10号、阿武町定住促進条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第10号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第11号、指定管理者の指定について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第11号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第12号、阿武町と萩市との間における事務の委託に関する規約の変更について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第12号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第13号、山口県市町総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び共同処理する事務の構成団体の変更並びにこれに伴う規約の変更について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、議案第13号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、発議第1号、阿武町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下ろしてください。挙手全員です。よって、発議第1号は委員長報告のとおり可決されました。

ちょっとここで暫時休憩します。

○議長(末若憲二) 休憩を閉じて、会議を続行します。

日程第16 議案第15号から日程第29 議案第28号を一括上程

○議長(末若憲二) 日程第16、議案第15号から日程第29、議案第28号までの14件を一括議題とします。

まず、特別委員会に付託されました議案14件について、委員長の報告を求めます。特別委員会委員長、御登壇ください。

○特別委員会委員長(松田 穰) では引き続き、議案第15号から議案第28号までの14件について、審議の内容と結果の報告をいたします。

議案第15号、令和6年度阿武町一般会計補正予算(第7回)の審議に入りました。歳出から款ごとに質疑を受けました。

2款総務費、8項企画振興費の報償金の減額理由について質疑があり、執行部より、Uターン奨励金等の各実績数に基づく減額について詳しい答弁がありました。総務費に関しては、その他3件の質疑があり、それぞれ執行部より丁寧な答弁がありました。

続いて、第3款民生費、1項社会福祉費の老人保護措置費について内容と件数を問う質疑があり、執行部より、養護老人ホームの入所に係るもので件数は減少傾向にあるなど詳しい答弁がありました。

次に、5款衛生費、2項清掃費のリサイクルセンター回収費の内容について質疑があり、執行部より適切な答弁がありました。

7 款商工費、1 項商工費の事業承継奨励金の減額理由について質疑があり、執行部より、6 年度に実績がなかったことによる減額であるとの答弁がありました。商工費に関しては、ほか1 件の質疑があり、執行部より適切な答弁がありました。

10 款教育費、2 項中学校費のスクールバス運行委託料の減額理由を問う質疑があり、執行部より、萩市、長門市の事業者3 者で指名競争入札を行った結果、減額補正になったとの答弁がありました。

続いて、歳入に関しても慎重に審議を行った結果、議案第15号は全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第16号、令和6 年度阿武町国民健康保険事業（事業勘定）特別会計補正予算（第5 回）、議案第17号、令和6 年度阿武町国民健康保険事業（直診勘定）特別会計補正予算（第3 回）、議案第18号、令和6 年度阿武町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1 回）、議案第19号、令和6 年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算（第3 回）の4 件について慎重に審議を行い、それぞれ全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第20号、令和6 年度阿武町簡易水道事業会計補正予算（第2 回）の審議を行いました。簡易水道、集落排水について、大規模陥没のおそれはないと思うが、小規模な陥没など過去に起こった事例を問う質疑があり、執行部より、簡易水道については、老朽管の更新を計画的に行っている。また、集落排水については、長寿命化計画に基づき計画的に調査を行っている。漏水に関しては、小規模なものが年に10 件程度発生している。陥没事例に関しては、側溝や暗渠排水での漏水が原因で数年に1 回程度小規模な陥没が起こることがあり、簡易水道や集落排水に起因するものではないが、発生時には補修工事を行い対応しているとの答弁があったほか、1 件の質疑があり、執行部より適切な答弁がありました。また、マンホールの周りが沈んで段差ができている箇所が見受けられるので改善してほしいとの要望もあり、執行部より、そういった事案にもしっかりと対応していくとの答弁がありました。慎重審議の末、全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第21号、令和6 年度阿武町集落排水事業会計補正予算（第2 回）について慎重に審議を行い、全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第22号、令和7 年度阿武町一般会計予算の審議に入りました。

こちらは、歳出から款ごとに質疑を行いました。

まず、2款総務費、1項総務管理費の書かない窓口の詳細について問う質疑があり、執行部より、申請書ごとに名前や住所などを書くのではなくマイナンバーカードを活用したもので、タブレットを併用して必要書類の発行を簡略化するもので、申請手続の簡略化を行うものであるとの答弁がありました。また、コミュニティデザイン業務委託料の内容を問う質疑があり、執行部より、1/4worksで利用しているシェアハウスを農閑期にも有効活用するために、民泊やゲストハウスでの利用について、実際に東北地方で実績のある業者の方にお問い合わせするとの答弁がありました。総務費に関して、ほかにも22件の質疑があり、それぞれ執行部より適切な答弁がありました。

次に、3款民生費、2項児童福祉費に関して保育士の数について現状を問う質疑があり、執行部より、現状はぎりぎりであるが、なご診療所の看護師の方にみなし保育士として診察日以外に勤務していただくようお願いしているとの答弁がありました。2目保育所運営費のショートステイ委託料の詳細を問う質疑があり、執行部より、長門市、防府市の2施設と契約をして核家族が増えている中、保護者が病気等で育児困難になった際に利用できる体制を新規に整えるとの答弁がありました。民生費に関しては、ほかにも3件の質疑があり、それぞれ執行部より適切な答弁がありました。

続いて、4款衛生費、1項保健衛生費の周産期医療体制確保事業負担金について、金額算出の根拠を問う質疑があり、執行部より萩市の産科医を維持するための負担金で、萩市と阿武町の人口を基に案分して負担金を算出しているとの答弁がありました。また、2項清掃費に関して、最近回収不可能のシールが貼られたごみが目立つが、分別方法の周知の仕方の改善等を問う質疑があり、執行部より、現在のポスター形式のごみカレンダーと分別方法の案内ではなく、来年度は冊子にて詳しく案内、周知を行う予定である。また、冊子のQRコードを読み取ることで映像でごみの分別方法などが見られる工夫をするなど様々な取組について答弁がありました。衛生費に関しては、ほかにも5件の質問があり、執行部よりそれぞれ適切な答弁がありました。

5款労働費では1件の質問があり、執行部より適切な答弁が行われました。

次に、6款農林水産業費、1項農業費、11目無角和種地方創生特別事業費の無角和種を軸としたシティブランディング推進事業について詳細を問う質疑があり、執行部より、無角和種の早熟早肥といった特性と、西台・東台の

放牧地を生かして低コスト飼育に重点を置いた持続可能な経営を目的としたもので、資料を用いて詳しい答弁がありました。2項林業費の意向調査・経営管理権集積計画委託料について質疑があり、執行部より丁寧な答弁がありました。3項水産業費、5目漁港建設費の宇田郷漁港高潮対策工事について、工事用車両がどこから出入りするのかなど詳細を問う質疑があり、執行部より適切な答弁がありました。農林水産業費に関しては、ほかに3件の質疑があり、それぞれ執行部より丁寧な答弁がありました。

7款商工費、1項商工費のキャッシュレス推進業務委託料について、あぶPAYの利用状況と併せて詳細を問う質疑があり、執行部より、あぶPAYは令和6年3月現在、町内で約370名、町外で約350名の利用がある。また、今回の委託料については、物価高騰対策交付金を使い物価高騰対策とキャッシュレス推進事業を併せて行うもので、Pay Payで支払いをした方に期間は9月、10月の2か月間で20%のポイント還元付与を行う。また、そのためにも、町民を対象にスマホの使い方教室を3地区で6回開催するなど詳しい答弁がありました。そのほか、お試しサテライトオフィスの最近の利用状況について質疑があり、執行部より、令和6年度は問合せが2件あり、また今年3月から利用している企業もあり町内で2名の雇用をしているとの答弁がありました。ほか観光費に関して、現在キャンプ場や無角和牛等観光素材はあるが、それらがうまくつながっていないように感じる。今後の展開としてどのように活用していくのかという質疑があり、執行部より、山口デザインキャンペーンが令和8年度に実施されることに合わせ、あぶナビを伴走支援していける地域活性化企業人として、現在大手旅行会社の人材を募集しており、専門的な知識を持った方とともに観光分野の成長に力を入れていくことなど詳しい答弁がありました。商工費に関しては、ほか7件の質疑があり、それぞれ執行部より適切な答弁がありました。

8款土木費、3項河川費について、福賀の中村地区周辺の大井川で泥の堆積が多く、ちょっとした大水で排水が悪く圃場が水没することが多い。県の管轄ではあるが、しゅんせつ作業等どうにかする方法はないのかと質疑があり、執行部より毎年知事への要望は写真もつけてあげているが、さらに詳しい写真や資料もつけて強く要望していく旨の答弁がありました。4項住宅費の町営住宅防草コンクリート工事に関して質疑があり、執行部より、自治会からの要望で住民の高齢化もあり草刈り作業の負担を減らすため、住宅の敷

地の中の斜面部分に防草コンクリート工事を行うとの答弁がありました。そのほか、福賀一般町営住宅造成工事の場所等5件の質問があり、それぞれ丁寧な答弁がありました。

9款消防費、1項消防費の消火栓新設工事について、消火栓新設は1か所につき幾らぐらいかかるのか、また防火水槽は年数がたつと漏水など維持費がかかってくると考えられるが、今後の整備の方向性を問う質疑があり、執行部より、消火栓は1か所設置するのに約100万円かかる。防火水槽は現在漏水しているものもあるが、修理の見積りをすると約300万円の見積りであった。消防団協力隊は消火栓を利用した放水は可能だが、防火水槽からの放水は消防団がポンプを持ってきてからでないと放水できないため、今後は防火水槽の近くへの消火栓の設置も含め検討していくとの答弁がありました。

10款教育費の外国青年英語事業について、町では現在、保育園から英語に慣れてきて中学校から本格的な英語の授業を受けるようになるが、本年から教育長になられ他市町の子供たちに比べ町内の子供たちの英語へのなじみ具合はどのような印象かとの質疑があり、教育長より、実際中学生を見てみて、英語の発音に関しては特に抵抗なく、照れもなく上手な発音ができて抵抗感は減っている。ただ、小学校までの楽しむ英語の授業から、中学校の単語のスペルなどの筆記が加わった授業で英語への抵抗感が生まれてくる部分もあり、そこをどのようにスムーズにつなげていくかが今後の課題であるとの答弁がありました。また、4項社会教育費の文化財審議会委員の活動について、現在町では、有形文化財はあるが無形文化財がないことについてはどのように考えているのか質疑があり、執行部より、ここ数年審議会では有形文化財の樹木の調査を中心に行っているが、神楽舞や巫女の舞等、別事業で映像保存を行っており、今後専門家にも助言をいただきながら、まずは町指定の文化財から審議会にも提案していくとの答弁がありました。

次に、13款諸支出金の造成工事費について、新たに整備する美咲第5分譲地について、完成後どのくらいの期間で完売する予定なのかを問う質疑があり、執行部より、柳橋分譲地の販売状況を鑑みて、完成後6年ぐらいを考えているが、とにかく完売に向けて努力するとの答弁がありました。

続いて、歳入の審議を行い、13款使用料及び手数料の道路占用料の場所に関して質疑があり、執行部より、道路に立つ電柱の占用料であるとの答弁がありました。歳入に関しては、ほかにも4件の質疑があり、それぞれ丁寧な

答弁がありました。

委員の1人より反対するとの意見があり、反対理由を尋ねましたが意見は述べられず、挙手にて採決を行った結果、賛成が5名、反対が1名となり、議案第22号は賛成多数にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第23号、令和7年度阿武町国民健康保険事業（事業勘定）特別会計予算の審議に入りました。歳入歳出一括で質疑を受けましたが質疑はなく、委員1名より反対という声が上がりましたので挙手にて採決を行い、賛成5名、反対1名となり、議案第23号は賛成多数にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第24号、令和7年度阿武町国民健康保険事業（直診勘定）特別会計予算の審議に入りました。歳入歳出一括にて質疑を受け慎重に審議を行った末、議案第24号は全会一致にて原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第25号、令和7年度阿武町後期高齢者医療事業特別会計予算の審議に入りました。歳入歳出一括にて質疑を受け、慎重に審議を行った結果、全会一致にて議案第25号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第26号、令和7年度阿武町介護保険事業特別会計予算の審議を行いました。歳入歳出一括にて質疑を受けました。3款地域支援事業の多職種研修会について内容を問う質疑があり、執行部より、町内の医療、福祉、介護の関係者からなる在宅医療介護連携推進会議をつくっており、その勉強会の講師への謝金として計上しているとの答弁がありました。慎重審議の結果、議案第26号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第27号、令和7年度阿武町簡易水道事業会計予算の審議に入りました。歳入歳出一括にて質疑をお受けしましたが、慎重に審議を行い、議案第27号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第28号、令和7年度阿武町集落排水事業会計予算の審議に入りました。歳入歳出一括にて質疑をお受けしました。慎重に審議を行った結果、議案第28号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、行財政改革等特別委員会に付託されました議案第15号から議案第28号までの14件について、審議の内容と結果の報告を終わります。

○議長（末若憲二） 以上で、委員長の報告を終わります。続いて、討論に入ります。討論は議案第15号から議案第28号まで一括して行います。一括して

討論ありませんか。

(「なし」という声あり。)

○議長(末若憲二) 討論なしと認めます。

これより採決を行います。採決は1議案ごとに行います。

まず、議案第15号令和6年度阿武町一般会計補正予算(第7回)について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第15号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第16号、令和6年度阿武町国民健康保険事業(事業勘定)特別会計補正予算(第5回)について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第16号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第17号、令和6年度阿武町国民健康保険事業(直診勘定)特別会計補正予算(第3回)についてお諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第17号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第18号、令和6年度阿武町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1回)について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第18号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第19号、令和6年度阿武町介護保険事業特別会計補正予算(第

3回) について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第19号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第20号、令和6年度阿武町簡易水道事業会計補正予算(第2回) について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第20号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第21号、令和6年度阿武町集落排水事業会計補正予算(第2回) について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第21号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第22号、令和7年度阿武町一般会計予算について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手多数」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手多数です。よって、議案第22号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第23号、令和7年度阿武町国民健康保険事業(事業勘定)特別会計予算について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手多数」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手多数です。よって、議案第23号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第24号、令和7年度阿武町国民健康保険事業(直診勘定)特別会計予算について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第24号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第25号、令和7年度阿武町後期高齢者医療事業特別会計予算について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第25号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第26号、令和7年度阿武町介護保険事業特別会計予算について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手多数」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手多数です。よって、議案第26号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第27号、令和7年度阿武町簡易水道事業会計予算について、お諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第27号は委員長報告のとおり可決されました。

次に、議案第28号、令和7年度阿武町集落排水事業会計予算についてお諮りします。本案に対する委員長の報告は、原案可決です。委員長報告のとおり決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

(「挙手全員」)

○議長(末若憲二) お下してください。挙手全員です。よって、議案第28号は委員長報告のとおり可決されました。

追加日程第1 議案第29号を上程

○議長(末若憲二) ここで、執行部から追加議案1件が提出されました。これを日程に追加し、直ちに議案としたいと思いますが御異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり。)

○議長(末若憲二) 全員御異議なしと認めます。よって、議案第29号を日程に追加し、追加日程第1として議題とすることに決定しました。追加日程及び議案については、資料のとおりです。

追加日程第1、議案第29号を議題とします。追加日程第1、議案第29号、負担付き寄附の受納について執行部の説明を求めます。副町長。

○副町長(中野貴夫) それでは、追加議案書の1ページをお願いいたします。議案第29号負担付き寄附の受納についてについて御説明をいたします。

本案件につきましては、阿武町診療所等複合施設の建設整備に当たり、負担付き寄附の申出がありましたので、受納に当たり地方自治法第96条第1項第9号の規定により、議会の議決を求めるものであります。

まず、寄附者につきましては、下関市を本店とする株式会社山口銀行代表取締役曾我徳将氏で、寄附日は令和7年3月17日です。寄附の対象となるのは、大字奈古字岡田橋2859番地1の宅地378.0平方メートル及びその土地の上に立つ山口銀行阿武支店の店舗、軽量鉄骨造鉄板葺平屋建118.95平方メートルのほか、附属建物として居宅、社宅であります。木造セメント瓦葺平屋建58.95平方メートル及び倉庫、木造スレート葺平屋建20.25平方メートルです。

続いて、2ページをお願いいたします。今回の寄附に当たり山口銀行からの寄附の条件として、寄附後の家屋の解体等に係る費用については全額町の負担とすること。また、新しい診療所等複合施設が完成し入居等するまでは、引き続き店舗等の使用について許可することの2点が提示されたところであり、この2点の条件につきましては、これまでも山口銀行と協議を重ねてきたところであり、今回山口銀行において正式に決定され、寄附に当たっての申出がされたところであり、なお、阿武支店の店舗と倉庫以外の社宅につきましては、工事に合わせて先に取り壊すこととなりますが、条件にあるように阿武支店の店舗等については、業務に支障がないよう複合施設の完成後にスムーズに移転ができるよう整備計画を進めていくこととしているところであります。

以上で説明を終わります。

○議長(末若憲二) 以上で説明は終わります。議案第29号については、直ちに議場にて審議したいと思います。御異議ありませんか。

(「異議なし」という声あり。)

○議長（末若憲二） 御異議なしと認めます。

それでは、質疑に入ります。ただいまの執行部の説明に対する質疑はありますか。

（「なし」という声あり。）

○議長（末若憲二） 質疑なしと認めます。続いて、討論に入ります。討論はありますか。

（「なし」という声あり。）

○議長（末若憲二） 討論なしと認めます。これより、採決を行います。議案第29号負担付き寄附の受納について、お諮りします。本案件について原案のとおりに決することについて、賛成の方の挙手を求めます。

（「挙手全員」）

○議長（末若憲二） お下ください。挙手全員です。よって、議案第29号は可決されました。

ここで、全員協議会のため暫時休憩をします。委員会室へ移動をお願いします。なお、4時10分から開会したいと思いますので、よろしくをお願いします。

休憩 16時10分～17時13分(全員協議会)

○議長（末若憲二） それでは、全員協議会のための休憩を閉じて、会議を再開します。ここで、令和7年3月末をもって退職される参与が挨拶を行います。まず初めに、藤田教育委員会事務局長。

○教育委員会事務局長（藤田康志） 3月末で退職することにいたしました。大変お世話になりました。ありがとうございました。

○議長（末若憲二） 続いて、工藤福賀支所長。

○福賀支所長（工藤茂篤） 大変長い間お世話になりました。ありがとうございました。

○議長（末若憲二） 以上で、退職者の挨拶を終わります。続いて、閉会に先立ち、町長が挨拶を行います。町長。

○町長（花田憲彦） 令和7年第1回阿武町議会定例会の閉会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

まずは議員各位におかれましては、今期定例会に御提案を申し上げます

令和7年度一般会計予算ほか各会計の当初予算を含む各議案等につきまして、慎重かつ活発な御審議をいただき、いずれも原案どおり御可決、また御同意をいただきました。誠にありがとうございますございました、心から御礼を申し上げます。

特に令和7年度一般会計予算につきましては、新たな町営の診療所等複合施設を核とした保健医療、介護福祉あるいは家庭子育ての相談、支援体制の確保、さらには新たな分譲宅地の造成、また町営の学習塾の設置等、本町の将来に大きな影響を及ぼす基本投資に関する予算を御承認をいただき、これから本格的な取組を開始することとなります。また、施政方針でも申し上げましたように、令和7年度は阿武町基本計画・後期基本計画の初年度となることや、現下の社会経済情勢あるいは他市町の施策の動向、さらには日頃からいただいている町民の皆様からの御意見なども踏まえた中で、23本の新規施策をはじめ町民のニーズや実情に即した既存施策の拡充等も多数提案をさせていただいたところではありますが、地方創生2.0のフェーズの中で、今後はこれをしっかりと前に進めていかなければなりません。こうした中、今期定例会では、議員各位には一般質問あるいは議案審議等を通じて多くの御提言をいただいたところではありますが、いただいた御提言等はそれぞれ貴重な意見として受け止めて、今後の行政運営の糧としていきたいと思っているところでもあります。

さて、私の町長としての任期は、この4月末までであります。ここで改めてこの4年間あるいは8年間を振り返ってみますと、就任後まもなく起こり、多くの町民や議会の御理解を得ながら一貫して国と対峙したイージス・アショアの問題、そして町民に多大な御迷惑と御心配をおかけし困難を極めた誤振込みの事件、さらに世界で猛威を振るった新型コロナへの対応等々、これらは通常の行政運営とは別次元の組長としての厳しい状況への対応が求められたわけではありますが、何とかこれを乗り越えることができました。そして私は、その中でやはり町民を信じて自分の大意を信じて、ぶれないことの大切さを学ばさせていただきました。

こうした中、私は昨年12月議会の定例会において、市原議員の一般質問にお答えする形で3期目となる次期町長選への出馬を立候補を表明させていただきましたが、やるべきことあるいはやらなければならないことは山ほどあります。当選を果たすことができましたら議員各位としっかりと、また、こ

れまで以上に連携し、一丸となって町民の福祉と町の発展のために精いっぱい努力するつもりであります。

改めまして議員各位に対し、この4年間の御厚情に感謝申し上げますとともに、今後の各位の御健勝、御多幸さらに御活躍を心から御祈念申し上げて私からのお礼の挨拶とさせていただきます。4年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

○議長（末若憲二） 以上で、町長の挨拶を終わります。閉会に当たり、私の方からも一言御挨拶を申し上げます。

2月28日から始まりました令和7年第1回阿武町議会定例会も、議員各位の積極的な審議のおかげで、日程どおり20日間の議会を本日をもって閉会する運びとなりました。先ほど可決されました令和7年度一般会計予算並びに4つの特別会計予算、並びに2つの事業会計予算、総額として62億2,447万6,000円と例年になく大型予算であり、これから1年間阿武町のまちづくりを進めていくわけですが、新たな医療、介護、福祉、子育て体制の基盤をつくる予算という名がついており、それぞれ各計画に基づき、またそれぞれの施策が図られることと思いますが、執行部におかれましては、審議中に出た意見に十分配慮され、予算執行に取り組んでいただきたいと思います。我々議会といたしましては、執行部の予算執行に十分目配りをしていきたいと思えます。

単独町制の阿武町には、少子高齢化、人口減少などの人口問題や諸問題が山積しております。しかし、その中で我々は地方創生をしっかりと成し遂げていかなければなりません。第7次阿武町総合計画の後期計画が作成されましたが、その計画により夢と笑顔あふれる豊かで住みよい文化のまち阿武町、そして選ばれる阿武町を次の世代につなぐためにも、しっかりとまちづくりをしなくてはと思うところであります。議員各位員におかれましても、しっかりと御尽力を賜りますようお願いいたします。

また、先ほど挨拶がありました藤田教育委員会事務局長並びに工藤福賀支所長には、長年にわたり阿武町の発展のため御尽力をいただいたことに厚くお礼申し上げますとともに、今後の活躍を願っています。

結びに、皆様方のさらなる御活躍と御多幸を祈念申し上げまして、甚だ簡単ではありますが、令和7年第1回阿武町議会定例会の閉会の御挨拶といたします。

以上で、2月28日から本日までの20日間の全日程を終了しました。

これにて令和7年第1回阿武町議会定例会を閉会します。全員御起立をお願いします。一同礼。お疲れさまでした。

閉会 17時21分

地方自治法第123条第2項の規定により署名します。

阿武町議会議長 **末 若 憲 二**

阿武町議会議員 **米 津 高 明**

阿武町議会議員 **上 村 萌 那**